

2022年5月16日

**小型高速伝送(～3Gbps)コネクタ“TAK シリーズ”のSMTタイプを開発
2022年7月サンプル提供開始**

このたび当社は、小型高速伝送コネクタ“TAK シリーズ”の SMT タイプを開発し、2022年7月よりサンプル提供を開始します。

“TAK シリーズ”は、当社独自構造の「ペアコンタクト配置」により、3Gbps までの LVDS/USB/CAN/Ethernet 伝送に対応した小型高速伝送コネクタです。全面金属シェル構造による高い EMC 特性と、誤挿入防止キーを備えており、自動車・建機・農機などの車載機器や車内ネットワークを中心に、スーパーコンピュータの制御部などにもご採用いただいています。

今回、“TAK シリーズ”に、リフロー実装ニーズの高まりを受けて SMT(リフロー実装)タイプを開発しました。独自構造の「ペアコンタクト配置」が基板上のペア配線を容易にし、お客様の基板レイアウト設計の最適化と基板実装の効率化に貢献します。

当社は、“TAK シリーズ”と更なる高速伝送(6Gbps/12Gbps)に対応した“TAH シリーズ”の商品ラインアップを充実させ、車載分野に限らず、産業・インフラ分野においても高まる高速伝送ニーズに幅広い選択肢を提供して参ります。

■ TAK シリーズ

○ 商品仕様

- ・ 定格電流 : 2.5A/ピン(SMTタイプ) / 1.0A/ピン(DIPタイプ)
- ・ 定格電圧 : 30V
- ・ 使用温度範囲 : -40℃～+105℃
- ・ 誤挿入防止キー : 最大7種類(4芯)



TAK シリーズ

○ レセプタクル商品ラインアップ

芯数	ライトアングル		ストレート
	DIPタイプ	SMTタイプ	DIPタイプ
4	○	○	○
6	○	○	○
8	○	○	-



レセプタクルコネクタ
SMTタイプ(写真は4芯)

※4芯は7月から提供開始、6芯・8芯は順次追加予定

■ お問い合わせ先(エンジニアリングサンプルのお申し込み先)

本多通信工業株式会社 営業企画グループ

TEL : 03-6853-7100 お問い合わせフォーム: <https://product.htk-jp.com/inquiry>

以上